

# 自学

あくび

月 日 曜日

あくび(欠伸、呻、呻、呻)は眠たいときなどに不  
随意に反射的に起る大きく口を開け  
て深く息を吸う呼吸動作である。あく  
びが出やすいのは覚醒と睡眠の境界から  
覚醒に向かうときである。具体的には  
以下のようなきに起る。

①眠たいとき。過度に疲れているとき、

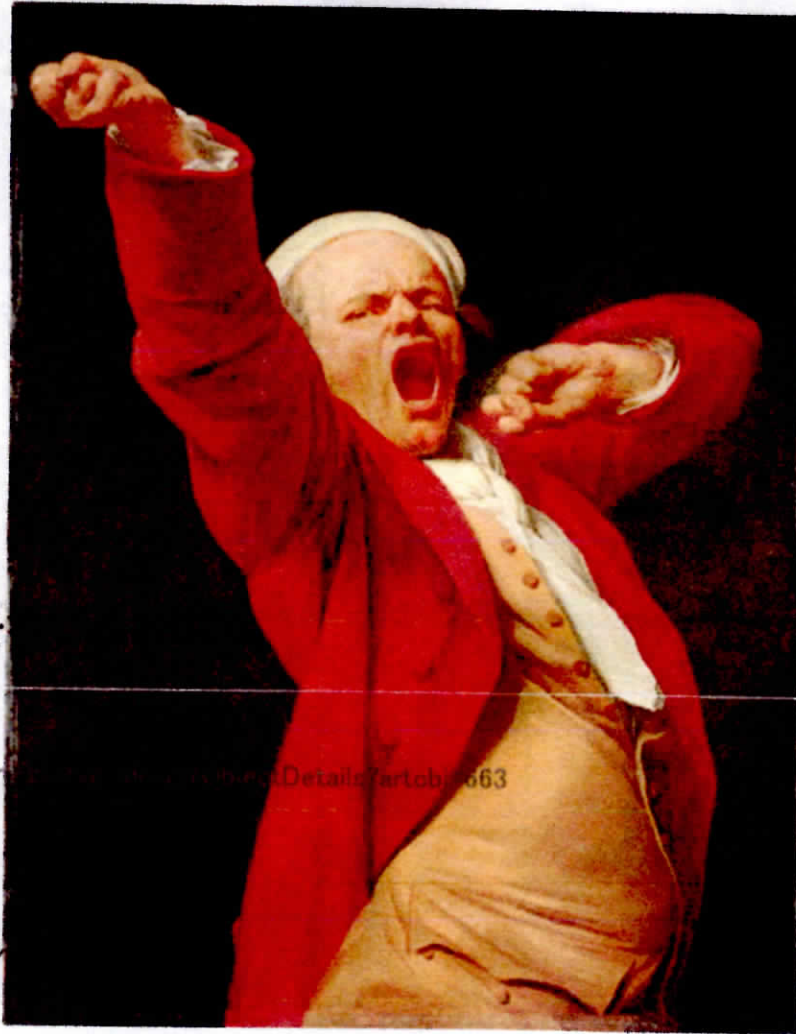
②退屈なとき

③極度の緊張状態

④寝起き

あくびは哺乳類以外にも爬虫類、鳥類、魚類、

いにも起つてゐることが知られてゐる。このことを室  
 傍杉といふ脳の中でも原始的な部分の働きに  
 よるため、発生の学的に古い行動だと考へえら  
 れてゐる出かゝたあくびを無理に止めること  
 輕じて退屈であるのを欠伸と暗に殺す。と  
 いふ。いくつかの文化においては人前であくびを  
 するのは無礼なことと考へえられあくびをす  
 ると舌に口の前に手をかざしてそれを隠すこ  
 ととする。あくびを止めるには上唇を舌で舐める舌  
 で前歯の表側を押しつけるなどの方法がある。



詳細

パブリック・ドメ

File: Ducreuxyawn.jp  
作成: 1783年よ

あくびをする人を

Joseph Ducreux -

<http://www.getty.edu/art/ducreux/yawn/Details?artobj=663>

ディア ビューアーにつし